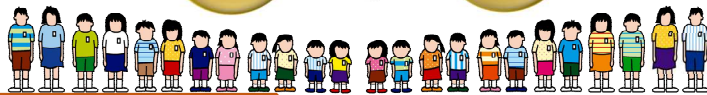


合言葉
やる気
がんばり
思いやり



第8号
令和3年10月発行
宇都宮市立豊郷北小学校
校長 麦倉 克英
028-665-0205



<http://www.ueis.ed.jp/school/toyosato-n/>

学校の様子はホームページから

できる できる 何でもできる

このフレーズは、京都にある大徳寺大仙院の僧侶、尾関宗園氏によるものです。ご存じの方もおられるでしょう。

私がこの方に出会ったのは中学校の修学旅行で、生徒全員で彼の説教を聞きました。受験学年になった当時は、心に響いたことを覚えています。それ以降、苦しいときにこの言葉を思い出し、折れそうな心を奮い立たせていたように記憶しています。この感動が忘れられず、高校の修学旅行（班別行動）でも行ってきました。

この度10月14日、第2学期始業式で右の言葉を読み上げました。豊北小の子にも何か残るものがあればと考えます。

これまでに経験のないコロナ禍が続き、社会が暗くまた不安定な心情に陥りがちですが、自分自身の気持ちはしっかりともっていたいと思います。

始業式風景→

「今こそ 出発点」

人生とは毎日が訓練である
わたくし自身の訓練の場である
失敗もできる訓練の場である
生きているを喜ぶ訓練の場である

今この幸せを喜ぶこともなく
いつどこで幸せになれるか
この喜びをもとに全力で進めよう

わたくし自身の将来は
今この瞬間 ここにある
今ここで頑張らずにいつ頑張る



いじめゼロ集会で再確認

9月29日（水）・30日（木）・10月1日（金）

短縮日課で昼休みを確保できなかったため、給食の時間を活用し3回に分けて校内テレビ放送による集会の形をとりました。初日は、各学級のいじめゼロ宣言等の紹介、2日目は6年実行委員によるいじめをなくす啓発活動、最終日は5年実行委員が絵本『ルーシーといじめっこ』の読み聞かせをしました。

わたしたちは、みんなと
なかよくしたすけあい
ともだちをたいせつにし
ます。 1-1

わたしたちは、みんな
いっしょになかよくあそ
んで、なかまはずれにしま
せん。 1-2

わたしたちは、あいての
きもちを考えて、行どうし
友だちをたいせつにしま
す。 2-1

わたしたちは、いじめにま
けない、なかまはずれをし
ないで、いじめゼロをめざ
してがんばります。 2-2

わたしたちは、友だちの
気持ちを考え、やさしく
なかのよいクラスをめざ
します。 3-1

わたしたちは、ふわふわ
言葉をたくさん使って、
みんななかよくします！
3-2

わたしたちは、
友達を大切にします。 4-1

わたしたちは、ふわふわ
言葉をたくさん使って、
笑顔いっぱいクラスに
します。 4-2

わたしたちは、いつも
思いやりの心をもって
だれに対しても優しく
く接します。 5-1

わたしたちは、差別をせず
助け合い、辛い思いをして
いる人に寄り添います。 5-2

わたしたちは、みんなが
仲良く誰もがあこがれる
クラスを目指します！
6-1

わたしたちは、絶対にいじめをしません。自分の悪いところを知り、友達のことを認め、どんなことがあってもいじめで解決はしません。また、最高学年として下級生にいじめられないことを教えます。 6-2

豊北いじめゼロ宣言

豊郷北小学校いじめ防止基本方針について

本校では、「いじめはどの児童にも、あらゆる場面で起こりうる」、「いじめは決して許されない行為である」との認識の下、いじめの根絶を目指して、いじめの未然防止の取組の充実と早期発見・早期対応の徹底に努めています。宇都宮市いじめ防止基本方針に基づいて本校でも平成26年3月に「豊郷北小学校いじめ防止基本方針」を策定（平成31年3月最終改訂）し、その基本理念やいじめ防止等の取組方針について記しています。詳細は学校ホームページのメニュー欄から見るができますので、今一度お読みいただけますとありがたいです。

秋晴れの稲刈り（稲作体験学習）

10月20日（水）

農業ボランティア様の事前準備により、当初の計画どおり活動することができました。昨年同様に2つの学年ごと、3グループに分けて実施しましたが、上級生が下学年生の面倒をみたり、声を掛けたりするなど、優しさがあふれる場面が見られました。また、当日ご支援いただきました学年委員の保護者の方ともコミュニケーションをとりながら笑顔で収穫する姿も印象的でした。作業に関わった皆様には感謝申し上げます。

短い時間でも児童は自然と人と触れ合うことで、教室では得られない大切なことを実感したと思います。ここでは、児童の感想の一例を紹介します。

なお、収穫したもち米は、給食で試食する予定です。この話題も後日学校ホームページで紹介します。



きょうは、はじめていねかりをしました。カマをつかっていねをかることが、とてもむずかしかったです。6ねんせいにおしえてもらってがんばりました。もっとやりたかったです。わたしは、ごはんがだいすきなので、これからもおこめをのこさず食べたいとおもいました。（1年生）

いねかりのしかたを ていねいに教えてくれて、ありがとうございました。ぼくは、くもがきらいだったけど、せつ明を聞いたら、少しすきになりました。かりとったもち米を、きゅう食で食べるのが楽しみです。（2年生）



わたしは田植えやいねかりの体けんをとおして、お米がさいしょはとてもかたいことや、田んぼにいるクモががい虫を食べてくれることなどがよく分かりました。てまをかけて育ててくださってみんなでしゅかくしたお米を、給食で食べるのがとても楽しみです。（3年生）

稲作ボランティアの方が、私たちのために道具を用意してくれたり、稲の持ち方などを教えてくれたりしました。ありがとうございました。今年は去年よりもたくさん稲が実ってうれしかったです。稲作ボランティアの方のお話を聞いて、今日初めてクモが田んぼの役に立っていることが分かりました。（4年生）



クモが田んぼの稲を守るということを初めて知り驚きました。稲を刈るとき、簡単に鎌で切れるものもあれば、少し切りづらいものもあったので、2年生が刈りやすいように手助けをしてあげることができました。来年は6年生なので、1年生の面倒を上手にみられるようにしたいです。（5年生）

稲刈り体験は、稲を刈るときや千歯こきで脱穀するときに上手くいくと、とても気持ちよく楽しかったです。田植えや稲刈りはとても貴重な経験だと思いました。最後の稲刈りは、夢中になって取り組みました。（6年生）



お知らせ

学校マネジメント「全体アンケート」の回答方法が変わります

例年、アンケート用紙と封筒を配付して回答いただいていたのですが、今年度から原則、スマートフォンやパソコンなどで回答するWeb方式に変わりました。これは、GIGAスクール構想による児童への1人1台端末の導入が整備されたことによるものです。詳細な回答方法につきましては、後日通知にてご案内します。

また、地域住民の方でアンケートにご協力いただける場合は、直接学校（副校長）あてにお問い合わせください。その際、機器による回答が難しい場合には、従来どおりの紙面による回答もお受けします。

新たな取組に何卒ご協力くださいますようお願いいたします。

〈本校アンケート回答期間〉

・11月1日（月）～11月19日（金）



豊かな心講演会

10月18日（月）、PTA文化厚生委員会主催の講演会がありました。今回は、社会福祉法人四つ葉会障害者福祉サービス事業所のグーフォ・かわち施設長和久井隆氏をお招きし、「しあわせのタネをまこう～転んでも起き上がれるために～」という演題で講話を聞きました。主に園芸の効果や良さ、そして、人の苦勞や困難も花開く（成長する）ためには必要なことなど、貴重な内容がたくさんありました。

講演会の開催と運営にご尽力いただきました委員会保護者様には感謝申し上げます。



豊北は
愉快だ
宇都宮
UTSUNOMIYA